

令和5年1月10日

城里町の養鶏場における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の  
確認（3例目）に伴う「野鳥監視重点区域」の指定について

1月9日、茨城県城里町の養鶏場において、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されたことを受け、環境省が発生農場の周辺半径10km圏内を「野鳥監視重点区域」に指定しました。当該区域内の野鳥の監視を引き続き強化します。

1. 経緯

- 1月8日（日） ・死亡鶏が増加した旨の通報を受け、当該鶏について県が簡易検査を実施したところ陽性
- 1月9日（月） ・当該鶏について遺伝子検査を実施したところ、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認  
・環境省が回収地点の周辺半径10km圏内を「野鳥監視重点区域」に指定

2. 対応

「野鳥監視重点区域」内における野鳥の監視を引き続き強化します。  
(1月9日の指定区域は、既に指定されている笠間市における当該区域と一部重複する指定となります。)

3. 留意事項

- (1) 鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等があった場合を除いて、人には感染しないと考えられています。日常生活においては、鳥の排泄物等に触れた後には手洗いとうがいをしていただければ、過度に心配する必要はありませんので、冷静な行動をお願いします。
- (2) 周辺地域のみならず県民の皆様におかれては、「野鳥との接し方について」に十分留意されるようお願いします。  
([https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird\\_flu/2017yachotonosessikata.pdf](https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/2017yachotonosessikata.pdf))

【取材について】

現場での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いします。

【参考情報】

下記のホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。  
環境省HP ([https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird\\_flu/index.html](https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/index.html))  
県環境政策課HP (<https://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/shizen/chojyuhogo/shibo.html>)

【今シーズンの全国での高病原性鳥インフルエンザ発生状況】（1月10日15時 環境省更新 現在）

- ・野鳥：1道22県 143件発生 ※うち本県4件
- ・家きん：1道22県 57件発生 ※うち本県3件
- ・飼養鳥：5県 8件発生

【今シーズンの県内における鳥インフルエンザ発生状況】

(1) 野鳥

	回収地点 (市町村)	回収日	簡易検査 結果判明日	遺伝子検査状況	野鳥監視重点 区域指定日	野鳥監視重点 区域解除日
4例目	龍ヶ崎市	12/26	12/26 簡易陽性	12/28 H5亜型高病原性	12/26	1/23 (予定)
3例目	龍ヶ崎市	12/15	12/15 簡易陰性	12/19 A型鳥インフルエンザ陽性 12/21 H5亜型高病原性	12/19	1/23 (予定)
2例目	龍ヶ崎市	12/16	12/16 簡易陽性	12/22 H5亜型高病原性	12/16	1/23 (予定)
1例目	龍ヶ崎市	12/8	12/8 簡易陽性	12/14 H5亜型高病原性	12/8	1/23 (予定)

(2) 家きん

	発生地点 (市町村)	簡易検査 結果判明日	遺伝子検査による 疑似患畜確定日	防疫措置 完了日	野鳥監視重点 区域指定日	野鳥監視重点 区域解除日
3例目	城里町	1/8 簡易陽性	1/9	—	1/9	未定
2例目	笠間市	12/21 簡易陽性	12/22	12/25	12/22	未定
1例目	かすみがうら市	11/3 簡易陽性	11/4	11/22	11/4	12/20

※ 本表は、野鳥監視重点区域指定日順に整理しております。